

平成21年 2月25日(水)

特別号

市川新聞

(討議資料)

発行所
市川かずひろの会
藤沢市川名181-18 B1001
TEL 0466-24-4871
E-mail ichikawa.kazuhiro@jcom.home.ne.jp
(定期発行)

いまもあしたも 誇れる藤沢であるために 市川かずひろ一期目の挑戦

市川かずひろ 37歳

昭和46年 4月 8日 藤沢市鶴沼神明に生まれる
おひつじ座 B型 長男
昭和53年 3月 六会幼稚園 卒園
昭和53年 4月 六会小学校 入学
昭和62年 3月 湘南台中学校 卒業
平成 2年 3月 日大藤沢高校 卒業
サッカー部所属
平成 6年 3月 日本大学 法学部
経営法学科 卒業

平成 6年 4月 大和工商リース(株)入社
平成10年 6月 政治の世界を志し、
衆議院議員甘利明事務所入所
経済産業大臣秘書
公設第二秘書
平成19年 4月 藤沢市議会議員初当選
会派 ふじさわ自民党
所属 文教常任委員会委員
議会活性化検討会委員
川名パークアリーナ在任

現在

是非ご参加
ください。

市川かずひろ 市政報告会・懇談会

と き：4月18日(土) 午後6:30～
と ころ：藤沢市藤沢109番地 湘南NDビル
藤沢産業センター6階
TEL 0466-21-3811
会 費：2,000円(当日会費)

2年間の活動報告をさせていただきながら、皆様からも
忌憚のないご意見を頂戴したいと思っております。どうぞ
お気軽にご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げ
ます。



前回会員集会にて

皆様におかれましてはご
健勝の事とお慶び申し上げ
ます。平成十九年四月に当
選させていただいてから、
自身の信念に基づき議員活
動をまいりました。その
間、多くの皆様にご指導、
叱咤、激励をいただいたこ
とは大変心強く、心から厚
く感謝申し上げます。
今年で議員として丸2年
が経つわけでありますが、
ここまで私自身が議会の場
でどのような発言をしてき

ご挨拶

たか、またこれからのよ
うな取り組みをやってい
たいのか等々、素直に新聞
としてまとめさせていただ
きました。ご一読賜り、皆
様からも是非ご意見、アイ
デアを頂戴できればと思っ
ております。
皆様の日頃のご厚情に感
謝を申し上げますとともに、
これからも初心を忘れず
活動してまいりたいと思っ
ております。どうぞご指導
を賜りますよう宜しくお願い
申し上げます。
藤沢市議会議員
市川 かずひろ



議会活動報告



私は藤沢市議会議員に立
候補させていただいた際に
右記リーフレットの考えを
もとに行動致しますと約
束致しました。

市川かずひろの 一般質問！

平成十九年九月議会 (仮称)藤沢市自治 基本条例について

藤沢市として自治基本条
例をつくるにあたり、どう
いうまちづくりを目指して
いくのか、先例市の制定後
の運用状況や条例の効果
を市としてどのように捉え
ているのか、また、より良
い条例制定のために関係機
関との情報共有をどのよう
に連携していくのかにつ
いて質問しました。

この質問の趣旨は藤沢市
で最高位に位置するであ
ろうこの条例の策定過程が
市民に見えてないこと。こ
の条例の有無が先進自治体
ランキングの基準項目にあ
るのですが、今の現状の中
で制定されても、条例づく
りそのものが題目に過ぎな
くならない事に対して警

鐘を鳴らすためでありま
す。昨年、(仮称)藤沢市
自治基本条例策定検討委員
会の皆様が一昨年かけて検
討を行った最終報告書が市
長に手渡されました。今後
市として立法化に取りかか
ることになると思いますが、
市民の皆様にも是非注
視して頂き自分のまちのル
ール作りにご意見をいただ
きたいと思っております。

平成十九年十二月議会 藤沢市の産業振興 施策について

戦後五十年、日本は一貫
してキャッチアップ型の経
済社会システムをとり続け
た結果、生活水準の向上が
実現する一方、それに伴い
産業の高コスト構造が定着
しました。私はたとえ高コ
スト構造であっても勝ち抜
ける藤沢市の産業構造を作
り上げることこそ目指す
べき方向性であると考え、
本市の新産業創出事業や湘
南新産業創出コンソーシア
ムの成果、中小企業特許取
得支援制度について質問し
ました。

市当局からは多くの事例
を紹介しながら市内企業の
競争力を向上させることが
極めて重要であるとの認識
のもと、施策の充実を図
るとの答弁をいただきました。
このことについては引
き続き提案をしていきたい
と考えております。

平成二十年六月議会
地球温暖化対策推進計画、
ふるさと納税、
危機管理制度、
コンテンツ産業
振興について質問
今、環境の時代と言われ
ておりますが、私たちは今
こそ、電気、ガスをはじめ

普段当たり前に使っている
資源エネルギーについては真
剣に考えなくてはならない
のだと思います。要は藤沢
市や神奈川県はエネルギー
消費地としてどうしなければ
いけないのか。私はなん
と言っても家庭のエネルギー
消費をいかに効率化、省
エネ化に努めていく事が大
切だと考えております。で
あるならば横浜市のように
に、容積率緩和制度で建築
物の省エネ化を更に推進す
る必要性を市に投げかけま
した。



キャンプ座間にて

平成二十年九月議会 藤沢版キッズニア、 コンテンツ周辺 産業を活用した 地域振興について

藤沢市長の「マニフェスト
の中に「藤沢版キッズニア」
の創設とありましたとあり
ました。私にとっても大変
興味がありましたので内容
を確認する意味も改めて質
問しました。質問要旨は藤
沢版キッズニアの藤沢版と
いうものはどのようなもの
をイメージしているのか。
私は藤沢ならではのとい
う受けとめをしていきます
受けとめをさせていただきます。
それとどのような職業を体験
させ何を学ばせたいのか。
創設後、学校等での活用
についてどう考えているのか。

市当局からは藤沢版につ
いてはキッズニア東京をそ
のまま藤沢に再現するとい
うことではなく、藤沢市独
自の職業体験、社会体験を
テーマとした体験学習拠点
として市内外の企業にも協
力をいただきながら、将来
(裏面へ続く)



柏崎原発にて

藤沢市議会議員

市川かずひろが行く!!



▲問い合わせや陳情、わからないことは役所や同僚議員と共に確認します。



▲甘利明 行革担当大臣と! 困ったときにはいつも相談させていただいております。



『市川かずひろ』のホームページ

市川かずひろ

検索

でご検索下さい。

<http://www16.plala.or.jp/ichikawakazuhiro/index.html>



▲日大校友会の行事にも積極的に参加。母校の名を汚さないように頑張ります。



▲餅つき大会に防災訓練。地域でのコミュニケーションがいに大事か、改めて思います。



▲ミニ集会や座談会を通じて市民の生の声を聞かせていただいています。私の議会発言の原動力です。



▲議員会館や各省庁は情報の宝庫です。常に情報収集し、藤沢市にとって有益な情報を持ち帰ります。



▲私の住んでいる川名地区において要望がありました信号機、横断歩道の新設に対し、県並び、警察に要望。3月末を目途に設置されることになりました。



▲街頭で市政報告。多くの皆様に声をかけられ大変勇気づけられます。



▲心身ともに健康に小さい頃から親しんでいたサッカーもたまには…



▲国松誠神奈川県議員と現地調査



▲神奈川県少林寺拳法連盟藤沢同院顧問、藤沢左宮組合顧問、藤沢市バドミントン協会会長、他各団体の顧問としても活動させていただいております。

（表面より続き）
を担う子供たちに生きる目標や働く喜びなどを見つけて出してもらい、子供たちが主体的に生きていく力を身につけるための施設と考えている。学校の活用については時間や費用、授業カリキュラムの内容を勘案し検討との答弁をいただきました。

平成二十年十二月議会
マンシオン防災について、藤沢市の知的財産の活用について質問

マンシオンの増加に伴い市の防災計画、対策というものがマンシオン防災を包み込んだものでないかと駄目なではないかという観点からマンシオン居住者が地震発生時に心がけておかなければならない課題について市としてどう考えているか。市でもマンシオン防災マニュアルを作成してありますが、更に踏み込んでよりわかりやすく、いつでもどこでも入手でき、マンシオンにお住まいの方がいつでも目に触れられるようにすることが重要と考えているが市の考えは。

市当局からは現行のマンシオン防災マニュアルを更に分かり易いようにするために先例市の事例を参考にイラスト中心で検討。マンシオン内のエレベーター掲示板等への掲出が出来るパンフレットの作成をしていきたい。

本市においても、知財の活用に対する取り組みを地道にやられているということとは承知しておりますが、今までの経過を見ても、知的財産制度を活用させること、あるいは発展させるということは、ただ企業にとり、市場にとりかというだけでは十分に広がっていか

こちらで閲覧出来ます。
藤沢市議会ホームページ
<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/gikai/>

市当局からは知財については知的財産を活かせる町を目指してまいりたいと答弁をいただきました。

そこで、私は、それを具体化するには、より一層の行政の明確な方向性を示していくこと、もしくは明確な計画を立てていくことが必要と考えており、その辺のところを踏まえて、本市の知的財産の活用についての考え方を聞かせたい。

二月の定例議会も終わりました。二月は予算議会ということで私自身、予算等特別委員会の委員として質疑、提案をさせていただきました。これらの報告は次回「市川新聞」でいたしました。

以上が私が一般質問で発言した内容です。なかなか全部を掲出できませんが、ご不明な点等ありましたらご一報いただければと思います。

お声をかけてください!
日々、様々な活動・勉強をさせていただき皆様のお役に立てよう全力で行動していきたいと考えております。市政に対する皆様のご意見またはお気づきの点等ありましたら、お気軽にお声をかけてください。
お問い合わせ先
市川かずひろの会事務所
TEL/FAX: 0466(24)4871
メール: ichikawa.kazuhiro@com.home.ne.jp

皆様にお願いは是非藤沢市議会にも足をお運び下さい。

藤沢市財政も厳しい状況になっております。今の行政サービスを持続しながら、更に市民ニーズに添えていくには、税の確保をどうしていくか。ここに尽きるのではないかと思います。私は景気に左右されない産業の創出と、藤沢で住み続けたい、あるいは、住んでみたいと思っていただけるような藤沢ならではのまちづくりがこれからの課題であると考えます。ひとつずつ問題解決に向けて努力してまいりたいと思っておりますので、これからもご指導を賜りますようお願い申し上げます。

編集後記
二月の定例議会も終わりました。二月は予算議会ということで私自身、予算等特別委員会の委員として質疑、提案をさせていただきました。これらの報告は次回「市川新聞」でいたしました。

皆様にお願いは是非藤沢市議会にも足をお運び下さい。